

(仮称) 子ども包括支援センターにおける中学卒業後の支援の
実施に向けた検討委員会設置要領

令和2年9月8日制定

【目的】

(仮称) 子ども包括支援センター基本計画の5つの基本施策の一つである中学卒業後の支援について検討委員会を立ち上げ、具体的な支援方法について継続的に検討する場を設けるためのものです。

【検討委員会参加メンバー】

○子ども家庭支援センター	3名	○子育て課	1名
○セーフティネットコールセンター	2名	○教育センター	1名
○発達・教育支援課	1名	○健康課	1名
○学校課	1名	○生活福祉課	1名
○くらしの自立支援窓口「みらいと」	1名	○愛隣舎	1名
○早稲田大学大学院	1名		

【中期目標】

- ① 中学卒業後の進学者、未進学者、中退者の情報を把握できるネットワークづくり
中学卒業後の困難を抱える児童の把握および支援体制確立のために情報を集約する体制を整える
- ② 就職先等の情報収集、企業との連携システムの組み立て
自立に向けた就業支援のために、市内及び近隣市企業とのネットワークづくり

【長期目標】

- ① 生保世帯の中学生児童との面談
中学在学中に継続面談を実施し自立プランを作成
生活福祉課 CW が取り組むのか別担当を配置するのか要検討
- ② 引きこもり児童、未進学児童の居場所提供及び活動の支援
スクールソーシャルワーカーとの連携
引きこもりの会などのサークル活動の支援

【今後について】

- 令和5年2月の開設に向けて、月に一度委員会を開催し具体的支援策について協議する。

委員会参加者名簿

所属	参加者名
セーフティネットコールセンター	嵩原 香代子 稲葉 洋司
発達・教育支援課	竹中 彩子
生活福祉課	長堀 歩
子育て課	片岡 泰子
健康課	山城 直子
学校課	田村 孝夫
教育センター	正留 久巳
くらしの自立相談支援窓口「みらいと」 サテライトセンター	岡田 伊弘
愛隣舎	本村 雄一
早稲田大学大学院	柗澤 利也
子ども家庭支援センター	吉沢 隆助 三輪 昇史 佐藤 雄紀